

足関節の整形外科テスト記録シート v3

骨折除外 → 受傷機転・疼痛部位 → 必要なテストだけ選択 → 次の対応

基本情報					
評価日		再評価日		側	☐ 右 ☐ 左
受傷日		受傷機転			
主な疼痛部位					
荷重	受傷直後： ☐ 可 ☐ 不可 ☐ 不明		評価時： ☐ 可 ☐ 不可		
腫脹・熱感	☐ なし ☐ あり		固定・補助		

STEP 1 骨折除外（Ottawa Ankle Rules）		
対象	確認項目	所見
足関節痛	☐ 外果後縁（遠位6 cm）または尖端の骨性圧痛	
足関節痛	☐ 内果後縁（遠位6 cm）または尖端の骨性圧痛	
中足部痛	☐ 第5中足骨基部の骨性圧痛 ☐ 舟状骨の骨性圧痛	
荷重	☐ 受傷直後4歩不可 ☐ 評価時4歩不可	
いずれか該当 → 画像評価の必要性を医師へ共有。明らかな変形・強い疼痛などでは、特殊テストより安全確認を優先。		

STEP 2 受傷機転・疼痛部位から仮説を選ぶ			
仮説	該当	主な手掛かり	メモ
外側靱帯	☐	外果前方～前外側／底屈＋内反など	
シンデスモーシス	☐	前上方・遠位脛腓間／外旋機転など	
アキレス腱	☐	踵～下腿後面／蹴り出し異常など	
内側靱帯	☐	内果周囲／外反機転など	

STEP 3 必要なテストだけ実施				
テスト	実施	疼痛部位・反応	左右差／移動量・終末感	判定・次の対応
前方引き出し	☐			
内反ストレス	☐			
外旋ストレス	☐			
Squeeze	☐			
Thompson（Simmonds）	☐			
外反ストレス（必要時）	☐			
※「陽性／陰性」だけでなく、どの操作でどこに症状が出たかを記録。疼痛・防御が強い場合は無理に反復しない。				

追加確認 該当する場合のみ	
神経症状	☐ 足底しびれ／灼熱痛 ☐ Tinel ☐ 感覚分布（母趾側／小趾側） メモ：
DVT文脈	☐ 一側性腫脹 ☐ 疼痛・圧痛 ☐ 熱感 ☐ リスク因子 ☐ 呼吸困難／胸痛
DVTを疑う場合：Homans徴候に依存せず、運動負荷を中止し、症状・リスクを整理して医師へ報告。	

判断・次の対応	
☐ 評価継続 ☐ 再評価 ☐ 医師へ報告・相談 ☐ 画像評価を相談 ☐ 負荷中止	
所見・申し送り：	
※本シートは臨床判断を補助する記録用紙です。診断を確定するものではありません。施設手順・医師指示を優先してください。	